

# learningBOX ON KaWaL eLearning ～生成AI研修ご案内資料～

# learningBOX ON KaWaL eLearning 生成AI 料金プラン (税込)

## 大規模でのご利用に！年間無制限プラン

＼生成AI3テーマ／ 「入門編」「基礎編」「発展編」	人数無制限/ <b>330,000円</b>
-------------------------------	------------------------

## 一定規模/期間でのご利用に！ボリュームプラン

	3カ月/100名	1年/100名
＼生成AI3テーマ／ 「入門編」「基礎編」「発展編」	44,000円	99,000円

- ※ ご利用には、learningBOXのライセンスが必要です
- ※ 年間無制限プランの場合、1年間人数無制限でご利用いただけます
- ※ ボリュームプランは、100名ごとの従量課金制になります
- ※ コンテンツのご利用に関するサポートは、開発元の株式会社チェンジとlearningBOX株式会社にて無償でご対応いたします

## 学習の ゴール

自業務の中で「このシーンなら使える」と生成AIを導入できそうなポイントを見つける

### 学習要素

- ◆ 生成AIを用いた業務改善
  - 生成AIの捉え方
  - 効率化・品質向上のための生成AIの使い方
- ◆ 生成AIから得た情報の活用法
  - 情報の要点を拾うスキル
  - 得られた情報を活用するスキル
  - 批判的な思考力
- ◆ 成果の土台を作る生成AI活用
  - たたき台を作成させるスキル
  - 業務効率を目指すアンテナの立て方
- ◆ 生成AIで磨くセルフレビュー力
  - 生成AIにレビューさせる観点
  - 品質を高める問いの設定

### コースの特徴

- ◆ 生成AIと仕事をつなぐ考え方を体系的に学べる
  - 生成AIを業務活用するための具体的なポイントだけでなく、活用時に欠かせないマインドセットについても網羅的に学ぶことで、生成AIを業務にどう活かすかのイメージが深まる。
- ◆ 実務に直結するプラクティスシーンを掲載
  - メール作成、資料の推敲、情報収集など、日常業務でよくある場面をもとにしたプラクティスシーンを準備。それらの演習を通して、業務に直結するスキルを学べる。
- ◆ 解説-実践を繰り返して、業務で「使える」力を身につける
  - 講師による解説と、生成AIの操作を交えた体験型学習を繰り返すことで、業務での具体的な活用イメージを描けるようになる。



### 動画構成 <36分、チャプター5>

#### 生成AI ～入門編～

ワ テ

イントロダクション

生成AIを使ってみよう① ～メール編

生成AIを使ってみよう② ～情報収集編

生成AIを使ってみよう③ ～資料の推敲編

まとめ

□ : チャプター    ① : ワークシート    ② : 理解度チェックテスト

## 学習の ゴール

自業務のプロセスを深く理解し、生成AIの組み込み方を学ぶことで、個人の生産性を高める

### 学習要素

- ◆ 生成AIの得意分野を知る
  - 要約
  - 推論
  - 変換
  - 拡張
- ◆ 生成AIに任せる
  - AIと業務を進めるためのスタンス
  - AIに任せる業務プロセスを検討する
- ◆ 生成AIからヒントを得る
  - AIと進めたい業務を考える
  - 自業務の全体プロセスを描く
- ◆ 生成AIをプロセスに組み込む
  - AIを組み込む視点の鍛え方
  - AIを組み込んだ後の業務プロセスを描く

### コースの特徴

- ◆ 生成AIの活用方法・イメージを具体シーンで学べる
  - 『採用担当者の会社説明会実施』というテーマを通じて、生成AI活用のプロセスを追体験し、実業務への応用の解像度が高まる
- ◆ 生成AIを業務に組み込むまでのステップと持つべき視点を学べる
  - 「生成AIを活用できる業務を見つける→業務プロセスの全体像を把握する→生成AIを組み込んだ姿を描く」というステップを学習できる
- ◆ 動画視聴後、すぐに実践することを目指した演習を用意
  - 動画の中で、実業務に置き換えて生成AIの組み込みを考える演習を実施し、学びを即実践に昇華できる



### 動画構成 <34分、チャプター5>

#### 生成AI ～基礎編～



- イントロダクション
- 生成AIに任せてみよう
- 生成AIと一緒に考えてみよう
- 生成AIを組み込んでみよう
- まとめ

□ : チャプター    ⑦ : ワークシート    ⑧ : 理解度チェックテスト

## 学習の ゴール

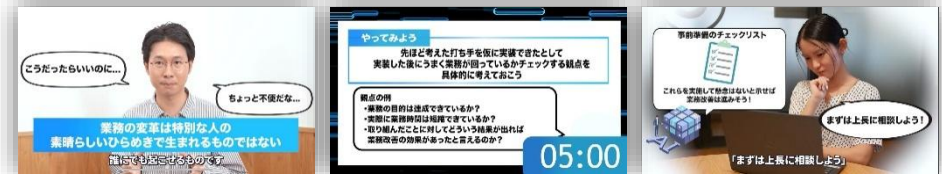
### 生成AIと人間が役割分担・協働すべき業務を認識し、組織として生産性を高める

## 学習要素

- ◆ **業務の変革とは**
  - ▶ 特別な誰かの素晴らしい  
思いつきで生まれるものではない
- ◆ **現状に疑問を持つ**
  - ▶ 「不」「非」「無」のつく言葉
  - ▶ 改善できそう・ミスが起こりやすい  
業務とは
- ◆ **丁寧なコミュニケーション**
  - ▶ 業務改善をもたらす影響範囲
  - ▶ 各ステークホルダーの思惑
- ◆ **生成AIを活用するために**
  - ▶ 生成AIの回答を鵜呑みに  
しない
  - ▶ PDCAサイクルを回す
  - ▶ 業務改善に終わりは無い

## コースの特徴

- ◆ **組織単位での業務における生成AIの組み込み方を学習できる**
  - ▶ 業務改善の芽のを見つけ方や、結果としてインパクトある生成AIの活  
用法、PDCAを高速で回す重要性を網羅的に学習できる
- ◆ **業務改善におけるステークホルダーとのコミュニケーションも学習**
  - ▶ 組織の業務改善にあたって、ステークホルダーに与える影響までを踏  
まえた、生成AI活用に必要な視点を学べる
- ◆ **身近な業務を題材にした仕立てで、業務変革を自分事に感じられる**
  - ▶ 『営業事務Aさんの書類発送業務』を題材に、業務を改善し、組織  
に変化をもたらす過程を体験できる



## 動画構成 <33分、チャプター5>

### 生成AI ～発展編～

- イントロダクション
- 疑問に気づくための鍵って？
- 皆がWin-Winになるには？
- PDCAサイクルを早く回そう
- まとめ

□ : チャプター    ⊙ : ワークシート    ⊙ : 理解度チェックテスト

